



御館中通信

郡山市立御館中学校 学校だより No.10
令和5年5月25日 発行責任者 校長 芳賀 実

<教育目標> 「夢」
<重点目標> 「夢を持ち、その実現のために根気強く学び合い、支え合い、磨き合う生徒の育成」

各学年で「人権教室」を実施しました

「時鳥」「不如帰」「子規」これらは全て「ほととぎす」と読みます。今週、今年初めて、校舎周辺からホトトギスの鳴き声が聞こえてくるようになりました。

さて、19日（金）人権擁護員の方5名を講師としてお招きし、「LGBTQに関する内容」をテーマに、全学年で人権教室を実施しました。授業の途中、人権イメージキャラクターの「あゆみちゃん」が登場するなど、生徒たちは楽しい雰囲気の中、多様性や差別のない社会づくり等について学びました。



今年度から「親子給食」になりました

4月から御館小で給食調理業務を行い、その後本校に配送するというかたちの「親子給食」が始まりました。

新たな方式での給食が始まって約2ヶ月、生徒からは「スープや汁物が温かい」「パンが美味しくなった」などの感想が聞こえています。その日の給食については、HPでも紹介していますが、毎日美味しくいただいています。



小学校から配送された給食を、配膳員さんが学年ごとに分け、リフトを使って3階に運びます。その後、給食当番が分担して教室まで運びます。

給食当番が一人一人に配膳します。残菜が出ないように分量を工夫しています。



スープが冷めない理由がここにありました。二重食缶により適温の給食になっています。



食べ終わった後は、給食当番が3階配膳室に食缶等を戻します。配膳員さんに感謝の心を込めて「ご馳走様でした」。

インフルエンザ罹患者が増えています

郡山市内の小中学校で、インフルエンザが増えており、学級閉鎖になっている学校もあります。寒暖の差が激しいこともあり、免疫力が低下している生徒もいるようです。ご家庭での体調管理をよろしくお祈りします。